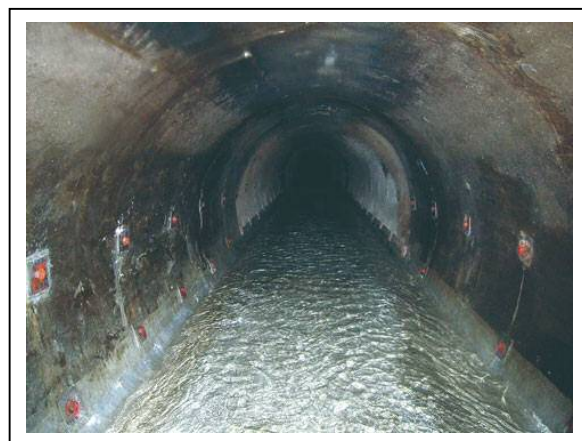


ガイメック補修用モルタル(ガイメックモルタル)

25kg 防湿袋入り

● 特 徴

1. カーボン繊維を凌ぐ引張り強度を有する特殊繊維配合の為、靱性に優れた硬化体を形成します。その為にクラックが起こりにくく、仮に起こったとしてもマイクロクラックに分散します。
2. アクリル系ポリマーを配合する為、安定した付着強度を発揮し、耐水性にも優れています。
3. ポリマーセメントモルタルにも係わらず仕上げ性が大変良く表面が平滑に仕上がります。
(表面被覆工法)
4. ニューガイメックとミックスすることによりなじみも良く、層間接着性も良好で、ゴム状のモルタルが形成されます。(目地補修工法)



5. 早強ポルトランドセメントベースのため強度の立ち上がりも早く、紫外線に強い。又、特殊セメント系に比べて長期耐久性に優れた硬化体を形成します。

● 用途

コンクリート構造物（土木構造物、水路構造物、一般建築物）の下地調整や断面修復、目地補修 他

表面被覆 混練配合		練り上がり量	適用塗り厚
ガイメックモルタル	ガイメックハイコート	約	5 mm～
25 kg (1袋)	5 kg (袋)	13.5ℓ	40 mm
目地補修 混練配合		練り上がり量	適用塗り厚
ガイメックモルタル	ニューガイメック	約	2 mm～
18 kg	18 kg (缶)	9.7ℓ	4 mm

● 施工方法

1. 施工面について「こけ」等は30Mpaの高圧水洗浄機で洗浄除去する。
2. 湧水は止水セメント、急結モルタルを使用し確実に止水をする。
3. 既存目地・下地が欠落している場合、モルタル補修や下地調整を行う。
4. 施工面には環境に優しいプライマー(アクリル系ラテックス)を塗布し乾燥を確認する。
5. 表面被覆工はコテ厚をかけ、粗付け、仕上げ塗りで所定の厚みを確保する。
6. 目地補修工は中塗り、上塗りと2度に分けて塗布し、厚さは2～3mm程度に仕上げる。上塗りを行う際には、中塗りが完全に硬化していることを確認しないと剥がれの原因となる。
7. 施工後は一般養生する。

● 基本物性（表面被覆）

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強さ (材令28日)	8.10 N/mm ²	JIS A 1171 準拠
圧縮強さ (材令28日)	43.3 N/mm ²	同上
付着強さ (材令28日)	2.74 N/mm ²	同上
吸水率 (材令28日)	4.5%	同上
長さ変化率 (材令28日)	0.049%	同上

備考・・・練り混ぜ水量ポリトロン3倍液5kg/袋にて試験体作成

注・・・上記の性能は当社試験室での試験結果であり現場での性能を保証するものではありません。



《使用上の注意》

1. 本品の練り混ぜには、必ずミキサーをご使用下さい。
2. 練り混ぜには水道水又は清水をご使用下さい(本誌記載の水量を厳守下さい)
3. 練り置き後1時間以上経過した物をご使用にならないで下さい。
4. 本品はセメント同様の保管をし、一度開封したものは、使用しないで下さい。
5. 本品は水分と接触すると強アルカリ性となりますので取り扱いにあたっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具をご着用下さい。
6. 眼に入った場合は、早やかに清浄な水で充分洗眼し、専門医の診察を受けて下さい。
7. 皮膚に付着した場合は、早やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けて下さい。
8. 誤って飲み込んでしまった場合、すぐに多量の水を飲ませ吐かせた後、専門医の診察を受けて下さい。



株式会社 ガイメック

〒939-0624 富山県下新川郡入善町青島884

TEL : 0765-72-3718

FAX : 0765-74-2443